

講演会（ワークショップ）

生きた素材による 日本語聴解教材の開発

～『日本語なりきりリスニング』を中心に～

講師：奥野由紀子（おくの・ゆきこ）

首都大学東京准教授

学習者に自然な日本語の習得を促すために必要なことは、自然な、そして、生き生きとした日本語の素材を提供することでしょう。しかし、自然で、また、生き生きとした日本語素材は、意外と料理しにくいものです。ここでは、何が自然で、生き生きとした教材と言えるのか、そして、それをどうすれば、その「鮮度」を保ちつつ、使い勝手の良い「生きた」教材として仕上げられるか、その喜び、それから、その楽しみについて参加者のみなさんと考え、また、実際にそのような教材作りを試みたいと思います。前半はこのような理論的なことや教材例の紹介、後半は実際の教材作りを試みたいと思います。

日時：平成29年2月25日(土) 14:00～16:00

会場：別府大学1号館3階

参加費：無料

参加を希望する方はメールまたはFAXにて下記へお申し込みください。
(なお、準備の都合上、2月14日(火)までにはお願いします。)

参加申込書（FAX送信用）は別府大学ウェブサイトからダウンロードできます。

連絡・問い合わせ先

〒874-8501 別府市北石垣82 別府大学日本語教育研究センター [担当：松田（まつだ）]
TEL 0977-67-0101 (内線322) FAX 0977-66-9696 (代表) matsumi@nm.beppu-u.ac.jp